

令和五年度
春期特別展

ひらつかの 古道を行く

開催期間

2024
3.20
(水・祝)

ここから

5.19
(日)

ここまで

この展示では村絵図・道標などを通して、かつて平塚市域に存在した道や現在でも使われている古道を紹介。さらに、道があったからこそ生まれた遠隔地との交流や日々の生活、果ては旅で行き交う人々にもスポットを当てて、考古・歴史・民俗の各分野の視点から「道」について考えていきます。本特別展のテーマである「道」を通して、地域の歴史や暮らしを考えるきっかけとなれば幸いです。

特別展関連行事

< 事前申込制行事 >

各行事の締切日までに**往復はがき**（消印有効）、または**博物館ホームページの応募フォーム**（フォームは3/1に公開します）からお申込ください（右下のQRコードもご利用ください）。往復はがきの場合は行事名・参加者全員の氏名・住所・電話番号をご記入ください。**1申込につき2名まで**です。

応募者多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行います。

◆特別展記念講演会

■会場：博物館講堂

■定員：60人 ■時間：午前10時～11時30分

●第1回「道を考える—歴史を動かすもの—」

「道」について、当館前館長が語ります。

■開催日：3月23日（土）

■講師：栗山雄揮（当館市史編さん担当・前館長）

■締切：はがき 3/8（金）／web 3/12（火）

●第2回「土の中の道を探る—古代東海道駅路を中心に—」

考古学の視点から、市内の発掘調査で見えられた「道」について紹介します。

■開催日：4月6日（土）

■講師：新宮崇弘（当館学芸員）

■締切：はがき 3/22（金）／web 3/26（火）

●第3回「街道を歩き交う人々から歴史を読む」

道行く人の視点から歴史を読み解きます。

■開催日：4月13日（土）

■講師：早田旅人（当館学芸員）

■締切：はがき 3/29（金）／web 4/2（火）

●第4回「信仰の道を歩く—大山道を中心に—」

大山道を中心に巡礼や参詣に使われた道について紹介します。

■開催日：5月11日（土）

■講師：福田麻友子（当館学芸員）

■締切：はがき 4/23（火）／web 4/26（金）

●第5回「更級日記の旅—古代の交通制度を考える—」
平安時代の『更級日記』は平塚地域の情景を記した最古の記録です。その記述から始まる平安時代の交通の話をします。

■開催日：5月18日（土）

■講師：栗山雄揮（当館市史編さん担当・前館長）

■締切：はがき 4/30（火）／web 5/3（金）

◆実踏！ひらつかの古道

市内を通る古道を実際に歩きます。

■定員：20人 ■時間：午前10時～午後1時

●「四之宮・田村の古道に行く」

■開催日：4月7日（日）

■締切：はがき 3/22（金）／web 3/26（火）

●「中原・南原の古道に行く」

■開催日：5月12日（日）

■締切：はがき 4/23（火）／web 4/26（金）

< 当日自由参加 >

◆展示解説会

特別展の見どころを学芸員が解説します。

■会場：特別展示室

■日時：3月30日（土）

午前10時～11時

5月11日（土）

午後3時～4時



▲WEBフォームはこちらから

